

第1章 戦略の概要

1. 策定背景と趣旨

- 前例無き社会課題を解決していくためには、従来の施策を超えた取組が必要。
- 本戦略では国に先駆け民間のアイデア・活力を大胆に取り込み、民間提案を起点とした官民連携プロジェクトを創出することにより、社会課題の解決と地域活性化を目指す。
- 重点的に取り組むべき政策分野や県の施策の方向性を明らかにし、官民連携によるイノベーション創出を強力に推進し、愛知県のグローバルイノベーション都市への飛躍を図る。

2. 戦略の位置づけ

- 愛知県が重点的に取り組むべき政策分野を明らかにするとともに、民間によるイノベーションアイデアの具体化に向けた枠組み（＝フレームワーク）を示す。

3. 推進体制

- 本戦略に示す枠組みを運用し、愛知県の各種中期計画等とも密に連携を図りながら、イノベーション創出を継続的に推進していく。

第2章 イノベーション創出に向けて重点的に取り組むべき政策分野の導出及び各分野の方向性と取組

1. 重点政策分野の設定の考え方

- 「あいちビジョン2030」における重要政策の方向性を基礎として、官民連携による効果や公費のみによらない経済自立性、県のビッグプロジェクトの活用といった観点から、重点政策分野を選定する。
- 産業・領域別に力を注ぐ「個別分野軸」と、あらゆる分野の横串として必要となる「分野横断軸」の2軸で整理する。

2. 愛知県が重点的に取り組むべき政策分野

- （案）健康長寿、農林水産業、文化芸術、スポーツ、防災・危機管理、GX、DX

3. 重点政策分野の課題・方向性・具体的な施策

- 各分野別に課題を整理し、必要な施策の方向性を示していく。

第3章 イノベーション創出の枠組み

1. 革新事業創造戦略会議

- 民間提案を起点としたイノベーションの創出に向けて、アイデアの発掘からプロジェクト化、支援策の提示までの一連の機能を構築する。
 - ① 産学官金のイノベーションアイデアの発掘・募集
 - ② 提案アイデアの県プロジェクト等への位置づけ
 - ③ 提案を具体化する支援策の提示
- 革新事業創造提案プラットフォームに集まった提案のうち、優れた提案の県プロジェクト等への位置づけについて、検討を実施する。
※優れた提案の選定の考え方（必要性・妥当性・独自性・実現性 など）を整理
- 優れた提案の具体化に向けては、テーマ別WGを組成し、官民連携による事業化スキーム（PFIやコンセッション等）や支援策の活用を検討する。

2. 革新事業創造提案プラットフォーム

- Web上に産学官金によるイノベーション創出に向けたアイデアが提案され、アイデア同士や技術・研究シーズがマッチングされる仕組みを構築する。
- 優れた提案については、戦略会議での県プロジェクト等への検討対象とする。

3. 愛知県や関係機関の支援策

- 提案の具体化に向けた愛知県や関係機関の支援策を網羅的かつ体系的に整理する。

4. 「新しい資本主義」の実現に向けた取組

- 民間提案を起点としたイノベーション創出の枠組みと併せて、政府が掲げる方針とも連動し、PPP/PFIを加速する。
- 特に、民間主導による官民連携プロジェクトの事業化スキームであるアンソリシテッド・プロポーザル（非公募型民間提案制度）の本格導入を全国に先駆けて目指す。